

2023年度事業報告

1. 基本事業

(1) 資料収集保管事業

①資料収集

人権問題に関する資料や文化財の収集を精査しつつおこなった。

②資料保管

所蔵する資料の保管と目録作成に努めた。

(2) 調査研究事業

①人権問題を対象とした学芸員による調査研究を推進した。

②調査研究の成果は執筆活動などを通じて広く社会に還元した。

(3) 展示公開事業

①企画展2023

テーマ 世界の先住民族の国際年30周年記念～今こそ学ぼう！アイヌ民族の歴史

趣旨 一般市民および小・中学校の教職員及び生徒などを主な対象として、2023年に制定から30周年をむかえた世界の先住民族の国際年を記念して、日本社会とアイヌ民族の歴史を館蔵の実物資料や映像、パネルを通して詳しく伝えた。

会期 2023年8月4日(金)～9日(水) 10:00～17:00

会場 大阪府立労働会館(エル・おおさか)9階・ギャラリー1

内容 アイヌ民族の歴史と現在(実物資料20点・パネル40点)

来場者 241人

※一般財団法人 日本民間公益活動連携機構(JANPIA)の「休眠預金助成」、人権NPO協働助成事業「人権教育のためのデジタル博物館」として実施

②はじめての移動人権展3

テーマ 太鼓って何だろう～職人の技と文化

趣旨 日本の伝統文化や芸能に深く関わる太鼓は、どこで、どの様な人々の手によって作られてきたのか。そのことを考える機会はありません、限られた情報しか伝わってこなかった。太鼓づくりの歴史とそれをめぐる職人の技などから、被差別部落の文化との関わりについて考えた。

会期 2023年12月8日(金)～13日(水) 10:00～17:00

会場 大阪府立労働会館(エル・おおさか)9階・ギャラリー1

内容 太鼓作りの歴史と文化(実物資料10点・パネル30点)

来場者 142人

※実行委員会形式で実施

③人権共催パネル展「あなたの街で“リバティおおさか”を」

趣旨 これまで作成してきた人権問題関連の貸し出しパネルを有効活用し、自主財源確保に努めた。

開催 4ヵ所(5セット貸し出し)

(4) 教育普及事業

①セミナー2023

趣 旨 学芸員が部落史に関するテーマを選定し、連続セミナーを実施した。

日 時 およびテーマ ※いずれも第3土曜日、14:00～15:30

- 1) 5月20日 近世の身分制と差別
- 2) 6月17日 明治維新と「解放令」
- 3) 7月15日 近代日本と部落差別
- 4) 10月21日 全国水平社創立の思想
- 5) 11月18日 水平運動の展開
- 6) 12月16日 戦後の部落問題

会 場 HRCビル・4階研修室／ウェルおおさか・4階研修室

参加者 84人(延べ人数)

②研修のための出張講演

趣 旨 部落問題について、豊富な資料を活用した学芸員の講演をおこなう

- テーマ
- 1) 近世の身分制と差別
 - 2) 近世被差別民の闘い
 - 3) 明治維新と「解放令」
 - 4) 近代日本と部落差別
 - 5) 全国水平社創立の思想
 - 6) 水平運動の展開
 - 7) 戦後の部落問題
 - 8) 戦後部落解放運動の展開
 - 9) 同和対策審議会答申と同和行政
 - 10) 現代の部落問題

開 催 5ヵ所

③あなたの街でリバティをーパネル展の実施と学芸員による講演ー

趣 旨 当館の人権パネルを展示し、学芸員による講演で理解を深める

- パネルテーマ
- 1) 『日本の歴史と差別問題・部落問題を考える』
 - 2) 『日本社会と差別・人権』
 - 3) 『全国水平社の歩み』

※実施せず

④フィールドワーク

- 1) 「太鼓と皮革のまちを歩く」
参加者 46人(1回実施)
- 2) 「SDGsの原点・公害と人権を考える」

※実施せず

2. 広報活動

(1) ホームページの活用

所蔵資料の写真を詳細な解説を付して公開した。

(2) マスコミへの情報提供

展示公開、教育普及、DVD販売、寄付金募集など自主財源確保のための周知をおこない、マスコミ等へも働きかけをおこなった。

3. 自主財源確保

(1) 外部資金による事業

- ①一般財団法人 日本民間公益活動連携機構（JANPIA）の「休眠預金助成」、人権NPO協働助成事業「人権教育のためのデジタル博物館」を実施した(2021～2023年度)。
- ②2023年度日本郵便年賀寄附金配分—社会貢献事業への配分金申請の公募—事業として「身体に響く太鼓の鼓動と音色—太鼓から学ぶ私たちの生活と人権」を実施した。

◇日時 2024年1月20日(土) 14:00～16:00

◇会場 大阪市立長橋小学校

◇参加者数 86人

(2) DVD販売による収入確保

- ①「ハンセン病問題を考える」
- ②「牛肉と私たちの暮らし」
- ③シリーズ1・部落の歴史を読み解く「全国水平社の歴史」
- ④シリーズ2・部落の歴史を読み解く「近世の身分制度と被差別民」
- ⑤「映像で学ぶ部落差別解消推進法」
- ⑥部落史学習シリーズ「歴史編」「身分と生業編」「芸能と文化編」

◇販売数 86枚

4. 大阪公立大学への資料寄贈に向けた取り組み

- (1) 当財団所蔵の人権資料を大阪公立大学へ確実に寄贈するよう整理をおこなった。
- (2) 大阪公立大学において資料を保管・展示・研究・教育に活用した。
- (3) 上記の目的を達成するための財団改革および寄付金募集を実施した。

5. 役員会の開催

(1) 理事会

評議員会の議決に基づいて、執行機関として事業の推進と組織運営、予算執行を円滑におこなうように努めた。

※開催日 2023年6月23日、10月7日、12月23日、2024年3月23日

(2) 評議会

その年度の事業計画、予算、事業報告、決算等を審議する公益財団法人の議決機関としての役割を果たした。

※開催日 2023年6月18日、11月4日

本事業を実施するにあたり、資金調達及び設備投資はなかった。